

# 報告事項 1) 平成 27 年度事業報告

## 1. 調査研究の実施

### (1) 自主調査研究

#### 1) 大都市における公園緑地のあり方に関する調査研究

国土交通省の協力を得て、大都市（東京都、政令指定都市）と共同で「公園植栽の管理方針策定フローの検討」、「都市公園の使用料設定等」、「指定管理者制度の現況分析と効果的・継続的なインセンティブ付与」、「都市公園の施設設置」、「身近な公園の整備・再整備に向けた検討～公園が持つ正負の働きを踏まえて～」、「事例調査 各都市プロフィールとHPデータの再整理」、「公園緑地における維持管理の積算基準連絡協議会実施についての意見交換会」等に関する調査研究を行いました。

#### 2) 中核市、県庁所在都市等における公園緑地の課題に関する調査研究

主に中核市、県庁所在都市や特別区等の公園緑地行政に資するため、これらの都市が抱える公園緑地の課題解決に向けた調査研究の場を設け、「開発行為に伴い設置された小規模公園の現状と新たな取り組みに関する調査」、「都市公園の維持管理に関わる体制・予算・業務内容に関する調査」について検討会を実施し調査研究を行いました。

#### 3) 公園緑地先進事例の調査・発信

アンケート調査等で収集した都市公園等の整備・管理運営に関する先進的な取り組み事例について、機関誌「公園緑地」や「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会の第一部事例発表会で発信しました。

#### 4) アンケート調査の実施

地方公共団体を対象に都市公園等の整備・管理運営に関する取り組みに関するアンケート調査を行いました。

#### 5) 都市公園におけるトイレのあり方に関する調査研究

子育て世代の利用促進や防犯面の向上等に資する都市公園におけるトイレのあり方に関する調査研究として、全国の都市公園のトイレの整備・管理状況の把握及び先進事例を収集しました。また、さいたま市の協力を得て、身近な公園において地域の幼稚園や自治会、公園指定管理者（(公財)さいたま市公園緑地協会）の参加による、公園トイレの清掃や壁面のペインティング等を行い、トイレのイメージアップを図るパイロットプランを実施しました。さらに、公園トイレの質の向上に向けた機運を高める普及啓発活動として、「公園トイレフォーラムー時代のニーズにあわせて、公園トイレは変わるかー」を東京都日比谷公園（日比谷コンベンションホール）にて開催しました。

#### 6) 調査研究年報の発行

研究成果を公表するため、「平成 27 年度公園緑地研究所調査研究報告」をとりまとめました。

## 2. 公園緑地等を活用した事業の推進

### (1) 公園を活用したすこやか健康づくり推進事業

過年度の調査研究結果を踏まえ、子どもの外遊びへの理解向上と健やかな子どもの成長を育む地域の遊び場づくりに寄与する「健やかな子どもの成長を育む遊び場プロジェクト」報告会を1月に仙台市で開催しました。

### (2) 公園緑地専門家登録事業

公園緑地は、市民生活に必要なさまざまな機能と役割を担っており、その機能と役割を一層充実させ、利用者や管理者をサポートするため、公園緑地に携わるさまざまな専門家を登録紹介する公園緑地専門家登録事業を継続し、独自で専門家を派遣している団体をホームページ上で紹介しました。(専門家登録数7名、紹介団体数6団体)

## 3. 管理運営に関する事業

### (1) 公園管理情報マネジメント事業の推進

地理情報システム(WebGIS)機能により都市公園台帳と当該公園の維持管理情報や運営管理情報等を一元化し、インターネット(クラウド型)を通じて行う「公園管理情報マネジメントシステム(POSAシステム、平成22年度運用開始)」は、平成27年度までに15団体に導入されました。

また、様々な情報入力要望の対応と新たな顧客ニーズに対応するために、システムの全面的リニューアルを行いました。

## 4. 情報の発信と交流の推進

### (1) 情報の発信

#### 1) 機関誌の発行

公園緑地に関する法律、予算、施策、課題、動向、事例等の最新情報を広く会員等に提供するため、機関誌「公園緑地」第76巻第1号～第5号を発行しました。

1号：「社会の変化・公園の変化」

2号：「公園と観光まちづくり」

3号：「景観緑三法施行から10年」

4号：「公園緑地からはじまる市民スポーツ」

5号：「復興・防災・減災」

#### 2) 図書の発行

会員並びに公園関係者等の実務に関する図書等を発行しました。

① 「改訂27版 造園施工管理 技術編・法規編」

② 「公園管理運営士認定試験過去問題集(平成27年度問題集、平成25・26・27年度合本問題集)」

#### 3) ホームページ、みどり関係ニュース、新聞等による情報の発信

##### ① ホームページによる情報の発信

ホームページを活用し、公園緑地に関するトピックスや地方公共団体・緑関係団体、国土交通

省の最新情報を提供するとともに、会員サイトに機関誌「公園緑地」や調査研究資料等を掲載するなど会員サービスの充実を図りました。(平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月のアクセス数：46,606 件、会員サイトのアクセス数：2,572 件)

② メールによる緑関係ニュース等の発信

協会会員等のメール会員に対し、公園緑地に関するトピックスや地方公共団体・緑関係団体、国土交通省の最新情報をメール配信しました。(発信数：14 件、非会員：11 件)

③ 「みどりの日」の新聞掲載による普及啓発活動の推進

広く一般市民に「都市の身近な公園や緑の大切さ、地球にやさしい環境づくりに対する意識の高揚」を図ることを目的に、全国新聞社を対象にプロポーザルを実施し、平成 27 年 5 月 4 日の「みどりの日」に全国都市公園整備促進協議会と共催で、毎日新聞に『魅力を増す「身近なみどり」』をテーマとした記事を掲載しました。

④ 公園緑地相談

公園緑地の計画・整備・管理に係る諸制度や事業手法等に関する相談事項に回答するとともに、関連事例や技術等に関する情報提供を行いました。(平成 27 年度 質問・回答件数 35 件)

## (2) 交流の推進

### 1) 全国大会等の開催

都市公園の整備をはじめ緑豊かな安全で美しい都市環境の創出を図ることを目的に、秋の都市緑化月間の一環として、全国の公園緑地関係者の協力を得て、「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会を開催するとともに、昨年度に引き続き会員から要望の多い先進的な事例発表会を開催しました。

また、各種都市緑化等の推進活動に協賛し、協力しました。

① 平成 27 年度「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会

後 援：国土交通省、独立行政法人 都市再生機構

協 賛：関係 20 団体

開 催 日 時：平成 27 年 10 月 30 日(金)9 時 30 分～17 時

第一部 「事例発表会」：午前

第二部 「全国大会」：午後

開 催 場 所：港区虎ノ門・日本消防会館

#### 【第一部 事例発表会】

○ 第一会場、第二会場：整備、管理、運営等の先進的な取組み事例発表会（8 事例）

○ 第三会場：海外における取組み報告会（IFPRA ジャパン 25 周年記念事業）

・ WUP 世界大会報告

・ 海外取材結果報告

・ パネルディスカッション

#### 【第二部 全国大会】

○ 表彰

・ 平成 27 年度都市緑化及び都市公園等整備・保全・美化運動における都市緑化功  
労者国土交通大臣表彰

- ・ 第 31 回都市公園等コンクール国土交通大臣賞等表彰
- 講演
  - ・ 「歴史と文化に根ざした美しい地域づくりと公園への対応」  
法政大学デザイン工学部教授 陣内 秀信
- 報告
  - ・ 「パークマネジメントで公園は変わる～新宿中央公園～」  
第 31 回都市公園等コンクール・国土交通大臣賞受賞  
一般財団法人 公園財団  
新宿中央公園管理事務所長 深沢 勇司
  - ・ 「大規模公園における地域、企業、行政の協働による公園づくり」  
第 35 回緑の都市賞・内閣総理大臣賞受賞  
泉佐野丘陵緑地パーククラブ代表 松井 弘  
大輪会事務局長 大西 弘薫

## ② 公園緑地関係団体活動への参加・協力

当協会をはじめ緑関係団体等によって組織されている団体が実施する次の諸活動に参加、協力しました。

- i 第 26 回全国「みどりの愛護」のつどい  
第 26 回全国「みどりの愛護」のつどい実行委員会（会長：当協会会長）が平成 27 年 5 月 30 日（土）に宮崎県総合文化公園で開催した式典
- ii 都市緑化キャンペーン等緑化推進運動  
緑関係団体によって組織されている「都市緑化推進運動協力会」（会長：当協会会長）が実施した都市緑化キャンペーン等の緑化推進運動
- iii 全国都市公園整備促進協議会による整備促進活動  
全国の地方公共団体によって組織されている「全国都市公園整備促進協議会」（事務局：当協会）が実施した協議会活動
- iv 大都市都市公園機能実態共同調査実行委員会による整備促進活動  
東京都、政令指定都市及び当協会によって組織されている「大都市都市公園機能実態共同調査実行委員会」（事務局：当協会）が実施した委員会活動
- v 「World Urban Parks ジャパン（前 IFPRA ジャパン）」による国際交流活動  
日本の World Urban Parks 会員から構成される「World Urban Parks ジャパン」が実施した海外情報交流会等の国際交流活動
- vi 全国公園協会協議会の活動への参加協力  
全国の公立公園等の管理運営を行うことを目的に設立された法人等の団体で組織されている「全国公園協会協議会」が実施した総会、実務担当者連絡会等の活動

## ③ 春季及び秋季の都市緑化推進運動等

春季及び秋季の都市緑化推進運動期間を中心として開催される国及び関係団体の行う次の諸活動に協賛、協力しました。

- i 平成 27 年度春季都市緑化推進運動

- ii 平成 27 度「都市緑化月間」
- iii 平成 27 度「全国都市緑化祭」及び「第 32 全国都市緑化あいちフェア」
- iv 第 35 回「緑の都市賞」
- v 第 26 回「緑の環境デザイン賞」
- vi 第 14 回「屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール」
- vii 平成 27 度「まちづくり月間」
- viii その他全国各地で実施される都市緑化、都市公園に関する行催事

## 2) 国際交流の推進

### ①IFPRA ジャパン 25 周年記念事業への参加・協力

IFPRA ジャパン 25 周年記念誌の記事執筆のため、海外における最新の公園やレクリエーション施設の管理・運営手法や価値創出の事例の取材に参加・協力しました。

## 3) 東日本大震災「花とみどりの復興支援」

平成 23 年 10 月に花とみどりの有する「心のやすらぎやうるおい」を被災者に届けるため、花とみどりに関わる公益法人等で構成する「花とみどりの復興支援ネットワーク」(平成 27 年 3 月現在 43 団体、事務局：日本公園緑地協会、(一財)日本花普及センター、(公財)日本花の会)の事務局として支援活動を行うとともに、協会活動としても支援活動を行いました。また、支援金をネットワーク基金に寄贈しました。

## 5. 人材の育成、知識・技術の普及啓発事業の実施

### (1) 講習会の開催等

#### 1) 第 49 回「公園緑地講習会」

公園緑地に関する専門的知識の普及および実務担当者の技術力の向上に資するため、地方公共団体等の実務担当者を対象に、公園緑地講習会を開催しました。

日 時：平成 27 年 11 月 4 日(水)～6 日(金)(最終日は視察研修)  
場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター

#### 2) 「行政施策講習会」

都市の緑とオープンスペースに関する最近の行政施策に関する普及啓発に資するため、公園緑地に携わる地方公共団体の担当者等を対象に、行政施策講習会を開催しました。

時期・場所：平成 27 年 7 月 8 日(水)、国立オリンピック記念青少年総合センター  
：平成 27 年 7 月 23 日(木)、キャンパスプラザ京都

#### 3) 都市公園等における「遊具の日常点検講習会」

遊具にかかる事故を防止するため、公園緑地等の管理担当者を対象に遊具点検技術の普及を図る日常点検講習会を(一社)日本公園施設業協会と共催で、全国で開催しました。

時 期：平成 27 年 8 月～10 月  
場 所：全国各ブロックの代表都市 8 箇所

#### 4) 第8回「プールの安全管理のための管理責任者講習会」

プールにおける遊泳者の事故防止や衛生的な管理・運営に資するため、プール施設の管理責任者を対象に、プールの安全管理のための管理責任者講習会を開催しました。

日 時：平成27年5月19日（火）～20日（水）

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター

#### 5) 第2回「パークマネジメント講習会」

公園利用者のサービスの向上に資するため、公園の管理・運営に携わる担当者を対象に、公園管理・運営に関するマネジメントの基本的な考え方や先進事例を紹介するパークマネジメント講習会を開催しました。

日 時：平成27年9月28日（月）

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター

#### 6) セミナー「公園塾」の開催

公園緑地における今日的な課題を討議するため、当協会公園緑地研究所長である東京農業大学名誉教授の進士五十八先生を塾長として地方公共団体等を対象とした少人数制のセミナーを3回にわたって開催しました。

### (2) 造園 CPD（継続教育）への参加

造園 CPD 協議会に参加し、協会が実施している講習会等について造園 CPD 認定プログラムとしての認定を受けると共に、造園 CPD 協議会及び（公社）日本造園学会造園 CPD 推進委員会の運営に協力し、都市公園等関係者の継続教育を推進しました。

## 6. 表彰・コンクールの実施

### (1) 表彰等の実施

#### 1) 第37回北村賞

公園緑地等の調査、研究、計画、設計等について顕著な功績があった方に対する顕彰制度で、北村賞選考委員会（委員長：涌井史郎）の審査を経て、次の5名の方々に対し、平成27年5月28日に開催された定時社員総会の席上、会長より賞状と記念品を贈呈しました。

（敬称略）有路信、小口健藏、宮前保子、森本幸裕、森山雅幸

#### 2) 第23回佐藤国際交流賞

公園緑地分野において国際的な交流の推進に功績があった方に対する顕彰制度で、国際委員会（委員長：養茂壽太郎）の推挙に基づき協会会長が決定し、次の2名の方々に対し、平成27年5月28日に開催された定時社員総会の席上、会長より賞状と記念品を贈呈しました。

（敬称略）有路信、鈴木誠

#### 3) 第23回公園緑地功労賞

国、地方公共団体、公益法人等の職員として公園緑地事業または都市緑化事業等の実務に従事し、功績があった方に対する顕彰制度で、公園緑地功労賞委員会（委員長：松本守）におい

て選定された次の5名の方々に対し、平成27年5月28日に開催された定時社員総会の席上、会長より賞状と記念品を贈呈しました。

(敬称略) 高山喜雄、寺西健、中堀宏昭、深川一正、柳田千恵子

4) 平成27年度都市緑化及び都市公園等整備・保全・美化運動功労者表彰に対する協力

都市緑化及び都市公園等整備・保全・美化運動における都市緑化功労者国土交通大臣表彰に協力し、記念品を贈呈しました。

5) 第36回公園緑地折下功労賞に対する協力

(公財) 都市計画協会が主催する公園緑地折下功労賞に協力し、副賞を贈呈しました。

(2) 第31回都市公園等コンクールの実施

都市公園等の設計、施工、材料・工法・施設、管理運営及び特定テーマの5部門において、技術水準の向上を図るため、都市公園等コンクールを実施し、優秀な作品の顕彰を行いました。

後援：国土交通省

協賛：公園緑地関係10団体

審査：都市公園等コンクール審査委員会で部門別各賞を決定した。

表彰：平成27年10月30日に開催された「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会の席上、国土交通大臣賞等が授与されました。

国土交通大臣賞

・設計部門：「おとめ山公園の拡張整備」

新宿区 中央大学理工学部人間総合理工学科環境デザイン研究室

株式会社東京ランドスケープ研究所

・施工部門：「横浜動物の森公園アフリカのサバンナ草原エリア整備工事」

濱田園・アライグリーン建設共同企業体 藤造園建設株式会社 小島造園株式会社

横浜市環境創造局公園緑地整備課

・材料・工法・施設部門：「淡路花博2015花みどりフェア～花・ひょうごガーデンショー～」

公益財団法人兵庫県園芸・公園協会 一般社団法人兵庫県造園建設業協会

松井金網工業株式会社 株式会社ヘッズ

・管理運営部門：「パークマネジメントで公園は変わる～新宿中央公園～」

一般財団法人公園財団 株式会社昭和造園

## 7. 受託調査事業

### (1) 受託調査

21件の調査を受託し、その成果を取りまとめました。受託内容の内訳は、次のとおりです。

1) 文化及び芸術の振興を目的とする業務……………4

・史跡、文化財の復元等の設計

・史跡、文化財の活用に関する調査

2) 教育、スポーツ、健康活動等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は

豊かな人間性を涵養することを目的とする業務……………7

- ・運動公園の計画・設計
  - ・東日本大震災被災地における子どもの遊び場の再生に関する調査、設計等
- 3) 公園施設の長寿命化を目的とする業務……………1
- ・公園施設の更新計画
- 4) 国土の利用、整備又は保全を目的とする業務……………3
- ・大規模公園に関する調査
  - ・人口減少や都市の縮退等に対応した緑地計画に関する調査
- 5) 地域社会の健全な発達を目的とする業務……………1
- ・大都市都市公園機能実態共同調査
- 6) 指定管理者制度に関する業務……………1
- ・公園又は公園施設の指定管理者制度等に関する調査
- 7) 公園の管理運営等に関する業務……………2
- ・公園施設の管理運営計画
  - ・公園施設の利用促進に関する調査
- 8) その他……………2
- ・公園緑地工事積算体系の更新に係る検討調査
  - ・公園緑地以外の調査、設計等

## 8. 公園管理運営士認定事業

### (1) 公園管理運営士認定事業の実施

平成 24 年度から(一財)公園財団より「公園管理運営士認定事業」について実施・認定機関として受託し、今年度も試験問題の作成・採点、試験の受付・実施、合格者の認定・登録、登録更新について実施しました。(平成 27 年度 合格者数：139 名、登録更新者数：141 名)

## 9. 会員の状況

平成 28 年 3 月 31 日現在

会員の種類 ／会員数	平成 27 年 4 月 1 日時点	入 会 数	退 会 数	賛助会員から 法人会員への 区分変更	現 在 数 0 内書きは年 度末退会数
正会員	904	16	22	2	900 (8)
地方公共団体	567	1	2		566 (4)
法人	110	3	4	2	111 (1)
個人	227	12	16		223 (3)
賛助会員	105	1	5	△2	99 (3)
合 計	1,009	17	27	0	999 (11)



## 10. 社員総会・役員会の開催

### (1) 社員総会の開催

平成27年5月28日(木)13時00分からグランドアーク半蔵門で開催し、正会員899名のうち631名(うち議場出席者51名、議決権行使書面提出者580名)が出席して審議の結果、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 平成26年度決算報告
- ・報告事項
  - 1) 平成26年度事業報告
  - 2) 平成26年度公益目的支出計画実施報告
  - 3) 平成27年度事業計画
  - 4) 平成27年度収入支出予算
  - 5) 平成27年度協会事業日程について
  - 6) 平成26年度公園緑地研究所調査研究報告について

### (2) 理事会の開催

#### 1) 平成27年度第1回理事会

平成27年5月7日(木)14時から協会会議室で開催し、次の議案について審議し、それぞれ原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 平成26年度事業報告
- ・第2号議案 平成26年度決算報告
- ・第3号議案 平成26年度公益目的支出計画実施報告
- ・第4号議案 社員総会の招集について
- ・第5号議案 新入会員の承認について
- ・報告事項
  - 1) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告について
  - 2) 平成26年度公園緑地研究所調査研究報告について

#### 2) 平成27年度第2回理事会

平成27年12月14日(月)に会長から全理事に対して、決議の目的である下記議題について提案したところ全員から書面による同意があり、理事会の決議があったものとみなされました。

- ・第1号議案 新入会員の承認

#### 3) 平成27年度第3回理事会

平成28年3月30日(水)14時から協会会議室で開催し、次の議案について審議し、それぞれ原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 平成28年度事業計画案
- ・第2号議案 平成28年度収入支出予算案
- ・第3号議案 福島第一原子力発電所事故で甚大な被害を受けた地方公共団体の会費の免除について
- ・第4号議案 入会及び退会並びに会費に関する規程の一部改正について

・報告事項

- 1) 第38回北村賞、第24回佐藤国際交流賞、第24回公園緑地功労賞の受賞者について
- 2) 資金運用に関する報告について
- 3) 平成28年度協会事業日程について
- 4) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告について